

文体の類似度を考慮したオンライン小説推薦手法に関する研究

高田 叶子

オンライン小説とは、web 上で誰でも投稿・閲覧できる小説であり、オンライン小説を投稿・閲覧できるサイトである小説投稿サイトという。投稿者数や投稿小説数は毎日増えるため、小説投稿サイト上の小説数は膨大な量となる。本研究では、投稿者支援と読者支援を目的として、文体の類似度と、ジャンルを考慮したオンライン小説の推薦手法を提案する。ここで、文体とは、一文の長さや品詞の割合など、文章に関する特徴を表す指標である。評価実験では、提案手法により小説投稿サイト内での評価数が少ない小説も推薦できること、同著者の著作の中でも提案法の類似度が高いほうが満足度が高いことなどが明らかになった。また、一部小説に関しては、提案法の類似度が高い異著者の小説が、有効な小説推薦方法であると考えられる同著者の小説と同程度の満足度を得られることを明らかになった。提案手法を他の方法と組み合わせることで、推薦の有効性がより高まることが示唆される。

(指導教員 佐藤 哲司)